

無法な戦争

止めよ!

3/5(木)

パルコ前 12:15



2月28日、アメリカとイスラエル軍がイランに大規模攻撃をしかけ、イランの最高指導者ハメネイ師を殺害しました。核開発をめぐる協議中のイラン最高指導者を「史上最も邪悪な人物の一人」と決めつけ、殺害は「米国人や世界各国の人々のための裁きだ」と主張する米大統領トランプ氏に対し、フランスのマクロン大統領は「イランが核兵器を保有していたなど誰も信じていない」とその日だけで死者200人におよんだイラン攻撃を正当化する米トランプ大統領とイスラエルイランのネタニアフ首相を批判。国連安保理の緊急会合を要請しています。

これでもアメリカ言いなり? 危険! 高市政権

世界が危険になればなるほど自身の地位が安定するとばかりに「先制攻撃」をくり返し、ベネズエラに続きイランを攻撃。他国民に「政権転覆」をよびかけるトランプらの蛮行に国際的批判は避けられません。戦争は平和をつくりません。イランの「反撃」も被害を広げています。

国際法を一切無視したアメリカの軍事行動に一言の批判もなく、もっぱら「核不拡散は重要」とのみ述べて「理解」を示す日本の高市政権の「アメリカ言いなり」ぶりも論外です。

#無法な戦争を直ちにやめよ! #アメリカ言いなりは危険! 一緒に声をあげましょう!

道憲法共同センター NEWS 2026年3月2日 207号

北海道憲法共同センター ☎011-252-7475 FAX011-252-7483 mail: love9hokkaido@gmail.com